

# 園芸市場情報

平成27年3月号

[www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/)

発行：千葉県農林水産部流通販売課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

## 3月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

やっちゃんば閑話 「食べることは作業？」 P11

首都圏掲示板 P12

## <今月の1枚>

### \*「千葉の産地大集合！若さで挑む」千葉県野菜春の陣\*

県、全農ちば、(公社)千葉県園芸協会では、春大根、春キャベツ、菜花、葉たまねぎ等、今が旬の県産春野菜をアピールするため、2月6日、東京都中央卸売市場大田市場で「千葉県野菜春の陣」を開催しました。

県内の若手生産者らが菜花のシチュー、ダイコン等を使ったスープなどを買受人に提供し、県産春野菜の品質の良さをPRしました。最後に知事の発声で、「エイエイオー」と出陣のときの声を上げ、会場は一体感に包まれました。



C O N T E N T S (目次)

I 青果情報

- 01 2月(中旬まで)の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
- 04 3月の見通し
- 05 品目別生産出荷概況  
特集「春だいこん」
- 06 キャベツ類、ほうれんそう
- 07 ねぎ、にんじん
- 08 きゅうり、トマト

II 花き情報

- 09 2月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)  
3月の見通し(ストック、バラ)

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 10 1月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 11 「食べることは作業？」

V 首都圏掲示板

- 12 「千葉の若手が新鮮な野菜をアピールしました」  
「全国の花産地が市場でPR ～FAJマルシェ開催～」

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 2月（中旬）までの経過

### 野菜類

気象	2月上中旬の気象データでは、平均気温は東北・北海道では平年より高かったが、その他の多くの地点では平年より低かった。日照時間は本州太平洋側及び北海道（道央）では平年より長かったが、その他の多くの地点で平年より短かった。降水量は関東・東北及び西日本の日本海側では平年より多かったが、北海道（道央・道北）・四国・九州・奄美は平年より大幅に少なかった。
入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、関東産、西南暖地産が中心となった。 入荷量は、「だいこん」「にんじん」「ほうれんそう」「ねぎ」等の露地品目の多くは生育順調で前年を上回ったのに対し、「トマト」「なす」等のハウス品目では短い周期で変わる天候の影響を大きく受け、前年を下回った。 結果、入荷量は2月上中旬で82,682t（前年比99.2%）と前年並となった。
相場	年内から入荷が安定していた多くの露地品目は安値基調がおさまらず、中でも「にんじん」「はくさい」「ねぎ」は前年の半値程度になるなど、前年を大幅に下回った。一方で天候不順の影響を大きく受けた「きゅうり」「なす」「トマト」等のハウス品目は前年を大幅に上回った。 結果として、価格は2月上中旬計で244円/kg（前年比104.2%）と前年よりやや高値となった。

### 果実類

入荷量	「みかん類」「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を中心に出回った。 入荷量は、前年の雪害の影響が残る「みかん類」は前年よりかなり少なく、日照不足と低温の影響を受けている「いちご類」はやや少なかった一方で、前年が少なかった「りんご類」は前年より大幅に多かった。 結果、入荷量は2月上中旬計で、26,221t（前年比101.6%）と前年並となった。
相場	価格は入荷量が少ない「みかん類」「いちご類」を中心に前年より高値となった。 結果として、2月上中旬計で406円/kg（前年比107.8%）と前年よりかなり高値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

(単位:t、%、円/kg)

平成27年1月下旬～2月上旬

品目	産地	1月下旬				2月上旬				2月中旬				2月上中旬計			
		開市日数		本年8日・前年8日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年14日・前年14日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	47,447	100.1	242	104.4	41,407	96.2	243	107.4	41,275	102.5	246	101.0	82,682	99.2	244	104.2
だいこん	市場計	5,009	95.1	91	124.6	4,309	99.1	97	122.6	4,089	109.9	85	74.5	8,397	104.1	91	95.7
	千葉	1,804	90.9	88	119.6	1,472	117.9	93	117.2	1,359	142.4	86	77.5	2,831	128.5	90	96.4
にんじん	市場計	2,766	103.5	75	56.6	2,390	115.5	84	61.5	2,267	114.0	84	51.2	4,657	114.7	84	56.0
	千葉	2,324	109.1	76	55.2	1,921	125.8	85	60.6	1,820	149.6	85	50.3	3,741	136.3	85	55.5
はくさい	市場計	4,856	89.9	43	76.6	4,323	97.9	53	78.4	4,390	93.3	45	55.1	8,713	95.5	49	65.5
	千葉	2	84.2	49	60.3	1	479.0	104	48.1	1	232.0	76	37.0	2	352.2	94	44.9
キャベツ類	市場計	5,499	110.6	112	83.0	4,834	97.4	96	83.2	5,043	103.9	94	85.7	9,877	100.6	95	84.4
	千葉	674	61.1	107	78.1	596	54.7	88	78.5	645	62.6	86	79.6	1,241	58.5	87	79.0
ほうれんそう	市場計	682	111.8	533	104.9	599	93.8	462	112.3	545	118.9	503	91.1	1,144	104.3	482	102.4
	千葉	124	110.3	449	105.8	108	93.3	393	109.8	90	101.5	424	91.1	198	96.9	407	100.6
ねぎ	市場計	1,940	98.2	223	104.7	1,769	109.0	241	88.2	1,593	110.9	235	48.6	3,362	109.9	238	64.1
	千葉	655	98.5	241	102.8	674	116.1	259	86.9	648	103.7	247	47.3	1,322	109.7	253	61.1
レタス類	市場計	2,703	112.4	290	101.9	2,257	90.6	279	126.0	2,127	90.1	295	142.4	4,385	90.4	287	133.7
	千葉	203	112.5	287	102.5	183	89.4	267	129.1	156	92.2	281	137.7	340	90.7	274	133.0
きゅうり	市場計	1,735	93.5	426	116.1	1,542	88.3	465	148.3	1,729	125.7	384	96.0	3,272	104.8	422	120.1
	千葉	321	87.7	424	122.7	316	99.1	448	148.1	374	154.9	365	95.0	689	123.2	403	119.4
なす	市場計	527	77.6	470	126.1	433	72.0	576	154.3	496	108.7	512	105.0	928	87.8	542	128.2
	千葉	3	105.6	579	117.8	3	131.4	651	135.4	4	135.5	651	124.7	7	133.5	651	129.7
トマト	市場計	1,888	101.3	407	114.9	1,667	87.3	424	119.9	1,631	99.0	485	130.1	3,298	92.8	455	125.3
	千葉	71	101.3	389	106.5	65	92.4	411	112.1	68	121.4	469	121.9	132	105.3	441	117.6
ピーマン	市場計	495	106.5	684	99.8	473	101.6	751	112.8	441	99.3	730	109.3	913	100.5	741	111.1
	千葉	1	81.0	961	130.3	1	55.7	1,241	153.2	3	245.7	959	102.9	3	139.5	1,022	118.3
さといも	市場計	244	86.4	304	108.1	223	103.0	298	99.7	220	114.1	302	99.2	443	108.2	300	99.5
	千葉	78	98.5	288	101.2	77	105.1	279	95.5	77	129.5	278	88.1	154	115.9	278	92.1
ばれいしょ類	市場計	3,703	106.1	104	96.3	2,976	92.0	107	101.9	2,817	93.8	114	104.2	5,794	92.9	111	103.1
	千葉	0	4.3	140	200.7	1	1406.7	85	33.8	643	22.7	94	140.3	1	101.9	87	112.2
たまねぎ	市場計	3,593	104.4	111	76.4	3,535	103.5	110	76.3	3,808	109.9	111	75.9	7,343	106.7	110	76.1
生しいたけ	市場計	251	103.3	1,088	106.8	205	96.9	1,081	108.6	201	102.8	1,076	105.9	406	99.7	1,079	107.3
かぼちゃ	市場計	910	84.1	212	137.7	867	96.5	196	140.4	826	88.9	196	150.6	1,693	92.6	196	145.4
さやえんどう	市場計	66	103.9	1,033	115.5	50	74.7	1,076	120.3	50	84.4	1,262	154.4	100	79.2	1,169	136.2
かんしょ	市場計	1,330	94.0	208	124.7	1,138	98.5	211	124.6	1,149	102.7	225	129.0	2,287	100.6	218	126.9
	千葉	710	91.1	190	128.8	586	91.4	195	130.6	582	100.7	204	131.2	1,169	95.8	200	131.0
かぶ	市場計	553	106.9	149	98.4	486	103.6	141	97.4	485	115.5	140	88.2	971	109.2	141	92.8
	千葉	478	108.9	149	97.0	426	107.1	140	95.3	421	112.6	140	87.4	847	109.8	140	91.3
ごぼう	市場計	344	123.2	268	74.9	371	131.6	244	69.2	329	141.5	262	69.9	700	136.1	253	69.6
	千葉	1	124.3	494	88.3	0	75.0	565	102.6	0	117.1	536	93.8	1	91.1	551	98.6
こまつ菜	市場計	348	104.1	448	113.0	306	102.7	398	121.0	306	108.1	406	98.5	612	105.4	402	108.8
	千葉	21	115.1	417	105.3	19	95.6	377	118.0	15	77.3	381	95.7	34	86.4	379	105.5
こねぎ	市場計	143	102.7	970	121.2	116	90.8	898	113.4	119	87.5	903	118.1	235	89.1	901	115.8
わけぎ	市場計	7	102.9	817	100.6	7	106.6	712	89.7	6	109.3	727	92.0	13	107.9	720	90.8
糸みつば	市場計	55	102.5	508	94.3	50	91.7	529	121.2	50	99.4	454	116.9	101	95.4	491	118.9
しゅんぎく	市場計	137	103.1	667	112.5	109	89.2	619	125.3	108	103.2	618	101.2	218	95.7	618	112.9
	千葉	59	104.1	652	113.6	45	83.3	604	127.1	42	99.7	609	98.4	87	90.5	607	112.6
にら	市場計	301	99.7	793	111.4	274	97.5	723	118.9	285	100.3	702	114.0	559	98.9	712	116.4
セルリー	市場計	312	82.5	261	96.1	284	84.3	274	116.8	343	104.0	264	133.0	627	94.1	268	123.9

品目	産地	1月下旬				2月上旬				2月中旬				2月上中旬計			
		開市日数 本年8日・前年8日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年14日・前年14日		開市日数 本年8日・前年8日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年14日・前年14日			
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	市場計	135	97.2	229	96.0	86	33.6	266	167.5	93	66.8	304	165.7	178	45.3	286	170.6
ブロッコリー	市場計	1,040	128.9	401	108.1	721	70.3	410	149.0	641	74.9	494	167.6	1,362	72.4	450	158.2
サラダ菜	市場計	31	92.0	684	108.9	28	84.8	667	126.2	31	101.0	581	127.4	59	92.7	622	126.0
	千葉	10	76.5	641	111.1	9	66.7	634	125.3	11	95.5	562	125.9	20	80.0	594	124.2
パセリ	市場計	23	96.1	1,131	125.4	21	96.3	1,083	119.7	22	102.3	954	110.0	43	99.2	1,018	114.8
	千葉	11	74.5	1,092	138.4	10	81.1	1,050	132.1	10	93.9	911	119.2	20	87.2	978	125.4
チンゲンサイ	市場計	148	87.3	361	113.6	132	90.4	347	118.3	122	86.5	330	106.7	254	88.5	339	112.5
エンダイブ	市場計	7	98.2	621	104.7	6	75.0	525	101.9	6	92.1	576	115.9	12	82.4	550	108.4
ミニトマト	市場計	503	91.7	752	129.0	400	83.6	791	125.7	399	99.9	881	119.9	799	91.0	836	123.4
	千葉	35	75.6	834	128.0	29	77.1	870	126.1	33	104.4	938	121.3	63	89.5	906	124.5
とうもろこし	市場計	2	909.2	518	201.5	3	256.5	469	128.9	2	101.1	494	134.1	5	159.2	479	130.6
いんげん	市場計	111	111.6	897	94.9	95	100.0	912	105.8	93	93.6	984	128.7	188	96.7	948	116.7
そらまめ	市場計	42	161.7	721	96.3	50	118.3	739	95.5	46	112.2	769	115.4	96	115.3	753	104.5
えだまめ	市場計	2	122.0	1,215	70.4	1	202.0	1,114	50.3	14	75.7	608	98.4	15	79.5	647	97.1
やまといも	市場計	58	95.8	600	108.6	51	105.0	584	106.0	47	94.3	585	106.3	97	99.6	585	106.2
	千葉	39	97.6	600	110.4	32	104.9	593	110.7	29	92.8	600	112.0	61	98.8	596	111.3
根しょうが	市場計	113	79.8	612	125.9	104	88.3	608	121.8	110	114.1	599	106.0	214	99.9	603	114.1
マッシュルーム	市場計	46	109.4	954	105.4	40	113.8	943	107.1	42	118.2	955	107.4	82	116.0	949	107.3
外国産	—	1,561	75.9	272	123.9	1,505	80.5	266	122.5	1,489	74.6	269	133.2	2,994	77.5	267	127.8
果実総量	—	15,300	99.3	389	113.7	13,239	100.6	398	106.0	12,982	102.7	415	109.7	26,221	101.6	406	107.8
みかん類	市場計	6,170	91.4	244	115.7	4,405	91.9	243	105.7	3,733	88.2	243	99.7	8,138	90.2	243	102.8
(早生みかん)	市場計	355	72.8	360	113.9	118	86.5	315	111.3	56	80.3	363	118.1	173	84.4	330	113.4
かんきつ類	市場計	3,095	98.4	315	114.0	3,229	100.7	303	116.2	3,647	101.6	304	120.8	6,875	101.2	304	118.6
りんご類	市場計	2,628	118.8	277	97.8	2,698	131.2	283	96.5	2,568	134.2	280	96.8	5,266	132.7	281	96.7
(ふじ)	市場計	2,197	122.9	273	95.6	2,295	137.0	278	93.9	2,188	140.5	276	94.4	4,483	138.7	277	94.1
いちご類	市場計	1,375	106.0	1,388	110.0	1,263	90.3	1,428	110.7	1,451	102.1	1,419	113.2	2,714	96.3	1,423	111.9
(とちおとめ)	市場計	695	91.5	1,255	109.9	630	85.2	1,293	109.7	661	88.9	1,268	108.1	1,291	87.0	1,280	108.9
(あまおう)	市場計	259	156.8	1,729	100.6	245	122.2	1,753	104.3	291	128.0	1,741	113.9	535	125.3	1,746	109.2
メロン類	市場計	109	89.6	1,416	129.9	120	108.4	1,231	103.9	105	106.7	1,131	96.8	225	107.6	1,184	100.6
	千葉	4	84.0	1,814	121.0	4	108.2	1,277	83.3	4	92.9	1,192	80.8	8	100.2	1,236	82.2
(アールスメロン)	市場計	69	93.5	1,890	127.1	66	102.6	1,668	100.5	64	115.3	1,448	89.3	130	108.5	1,560	95.0
	千葉	4	84.0	1,814	121.0	4	108.2	1,277	83.3	4	92.9	1,192	80.8	8	100.2	1,236	82.2
外国産	—	1,355	91.5	222	117.4	1,230	93.6	229	118.2	1,213	104.1	230	114.4	2,443	98.5	229	116.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。  
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

## 2 3月の見通し

### 野菜類

関東と東海、九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

前年2月の降雪により主産地でハウス倒壊等が発生した「きゅうり」は、再建遅延により依然として平年を下回ります。気象は、短い周期で通過する前線の影響で不安定です。今後の天候次第ですが、現在の順調な生育が続けば、本年の入荷量は前年並となる見込みです。

価格は、気象が不安定でまちまちであった前年と同じく、多くの品目でまちまちとなり、全体として前年並の見込みです。

### 果実類

「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」「みかん類」を中心に回ります。

入荷量は、前年の雪害の影響が残る「みかん類」や酸抜けが悪い「かんきつ類」は前年を下回りますが、前年少なかった「りんご類」は前年を上回り、全体では前年をやや下回る見込みです。

価格は、入荷量が少ない「みかん類」「かんきつ類」や、販売が好調な「いちご類」などで前年を上回り、全体でも前年を上回る見込みです。

### 東京都中央卸売市場における3月の見通し

( )は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	14,200	13,866	102.4	12,724	75	68	110.3	89	4,938	35.6
にんじん	7,500	7,326	102.4	7,232	110	149	73.8	146	3,347	45.7
キャベツ類	17,300	16,837	102.7	17,227	85	97	87.6	101	2,707	16.1
ほうれんそう	1,760	1,607	109.5	1,575	400	393	101.8	372	271	16.9
ねぎ	4,350	4,275	101.8	4,384	230	312	73.7	293	1,917	44.8
レタス類	8,100	8,413	96.3	8,099	180	175	102.9	193	435	5.2
きゅうり	5,750	5,822	98.8	5,971	320	317	100.9	316	1,119	19.2
トマト	6,700	6,613	101.3	6,030	380	381	99.7	416	318	4.8
かんしょ	2,950	2,962	99.6	2,812	190	193	98.4	187	1,469	49.6
さといも	550	508	108.3	706	265	332	79.8	249	167	32.9
みかん類	3,300	3,570	92.4	3,323	290	282	102.8	281	0	0.0
不知火	3,700	3,909	94.7	3,345	320	294	108.8	320	0	0.0
りんご(ふじ)	5,400	4,934	109.4	5,335	290	294	98.6	266	0	0.0
いちご類	6,000	6,008	99.9	5,284	1,040	968	107.4	986	82	1.4

※5ヶ年平均については、小数点以下を四捨五入しています。

前年比10%以上

前年比10%以下



### 3 品目別生産出荷概況

#### 春だいこん

主要産地のだいこんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	26年3月入荷量	26年3月シェア率
神奈川	7,871 t	56.8 %
千葉	4,938 t	35.6 %
青森	0 t	0.0 %
北海道	0 t	0.0 %

#### 今後の競合産地の動向は?

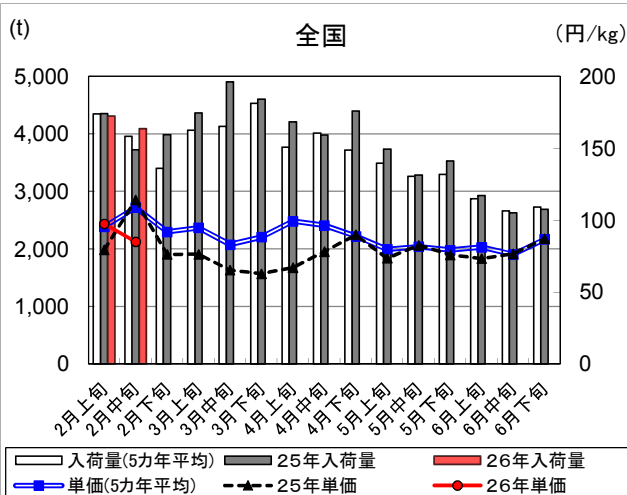
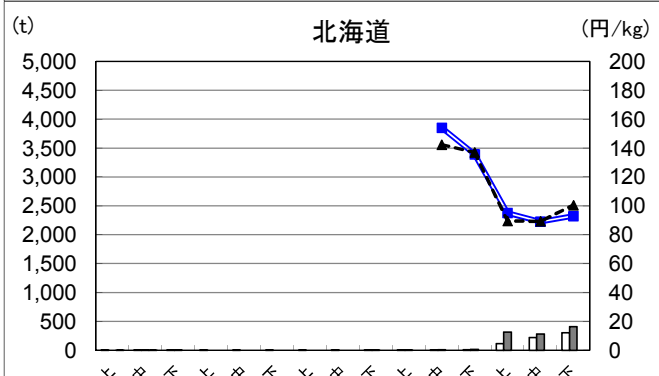
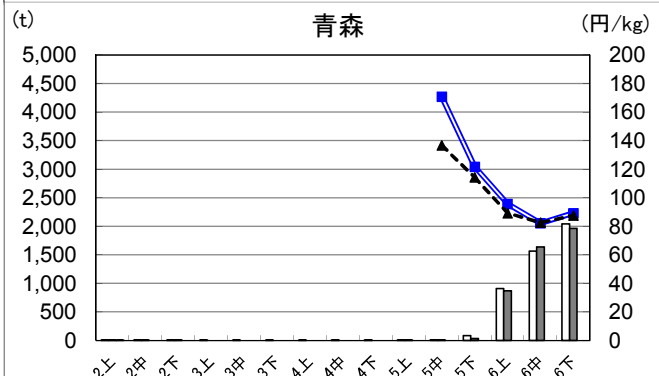
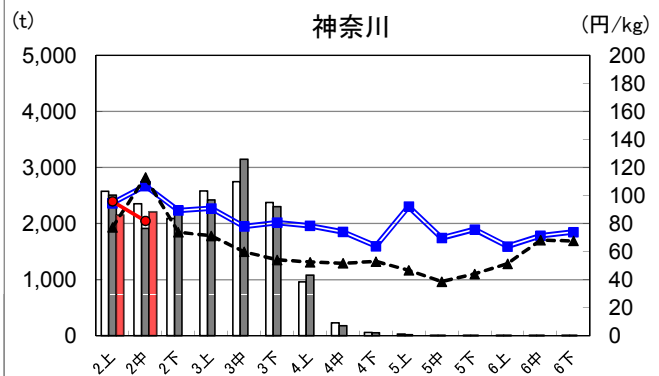
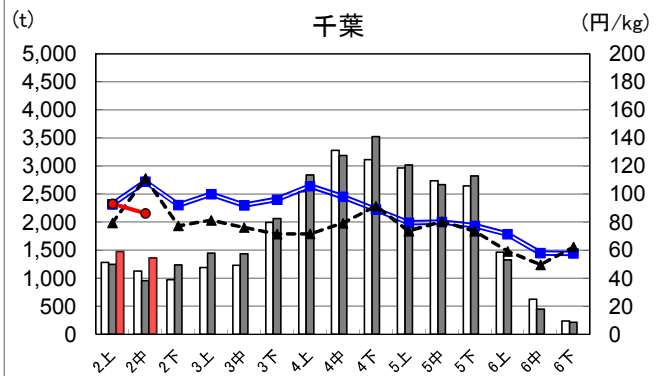
東京都中央卸売市場における春だいこんの中心産地は千葉県で、4月上旬に神奈川県が切り上がってから、6月に青森や北海道の夏だいこんが入り始めるまでの間、入荷量の大半を占めています。

神奈川県は現在は地温が低く小ぶりとなっていますが、今後は気温上昇とともに肥大が進み、3月の出荷量は前年を上回る見込みです。

千葉県は3月に露地からトンネルに切替ります。低温により若干生育が停滞していますが、3月には回復し、入荷量は多かった前年を下回るものの平年を上回る見込みです。

3月中旬以降、入荷の増加とともに価格は弱めの展開となり、3月の価格は前年を上回るものの平年を下回る見込みです。

3月入荷予測	14,200t(前年比102.4%、平年比111.6%)
3月価格予測	75円(前年比110.3%、平年比84.3%)
3月市況予測	上旬：↗ (強保合) 中旬：↘ (弱保合) 下旬：↘ (弱保合)

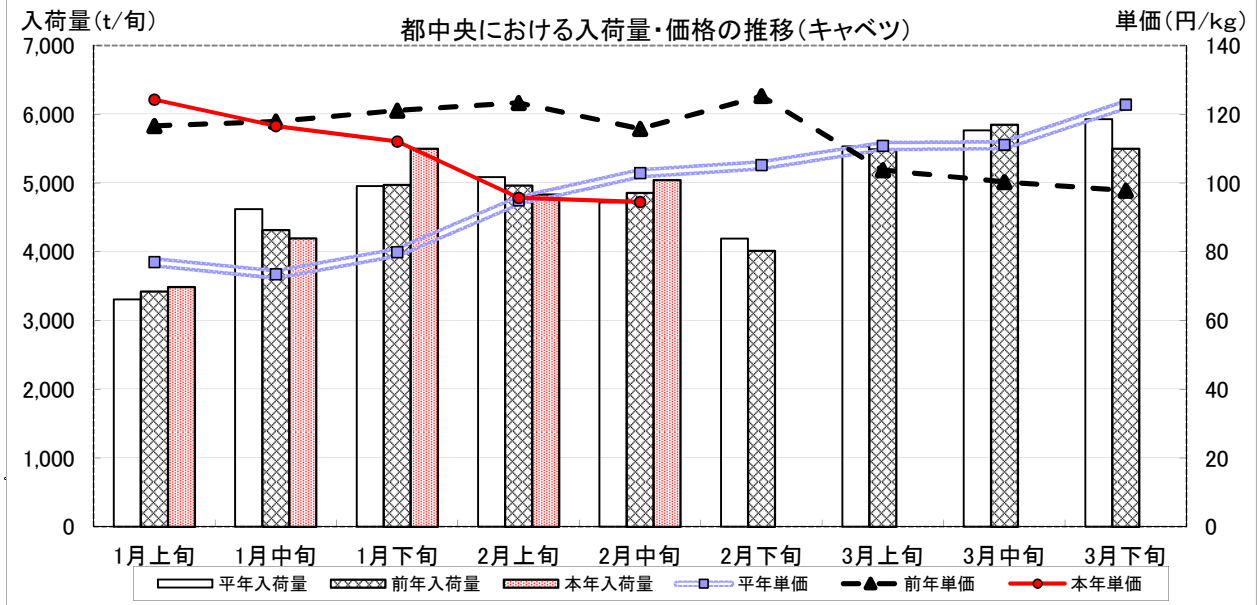


※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

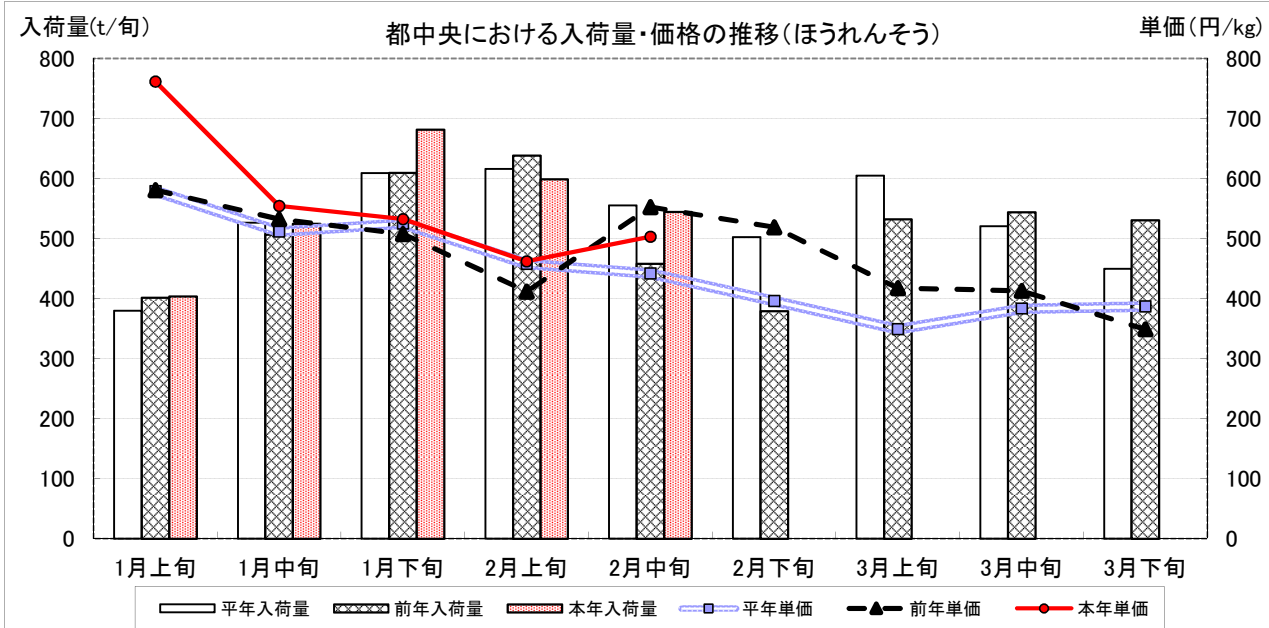
## キャベツ類

入荷予測	17,300t(前年比102.7%、平年比100.4%)
価格予測	85円(前年比87.6%、平年比84.2%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	愛知県;一部のほ場で菌核病の発生が見られるものの、生育は概ね順調。3月の出荷量は前年及び平年並みの見込み。
	千葉県;低温で生育がやや遅れているが、出荷量へは影響しない見込み。3月の出荷量は多かった前年を下回り、平年並の見込み。
	神奈川県;生育は順調。3月の出荷量は少なかった前年を上回り、平年並みの見込み。



## ほうれんそう

入荷予測	1,760t(前年比109.5%、平年比111.7%)
価格予測	400円(前年比101.8%、平年比107.5%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	群馬県;生育は、露地・ハウスともに順調。出荷量は、前年2月の大雪によるハウス倒壊からの再建遅延の影響により、少なかった前年並で、平年を下回る見込み。
	埼玉県;適度な降雨と気温により、生育は順調。出荷量は、前年2月の大雪によるハウス倒壊からの再建遅延の影響により、少なかった前年並で、平年を下回る見込み。
	茨城県;生育は順調。3月の出荷量は前年及び平年を上回る見込み。

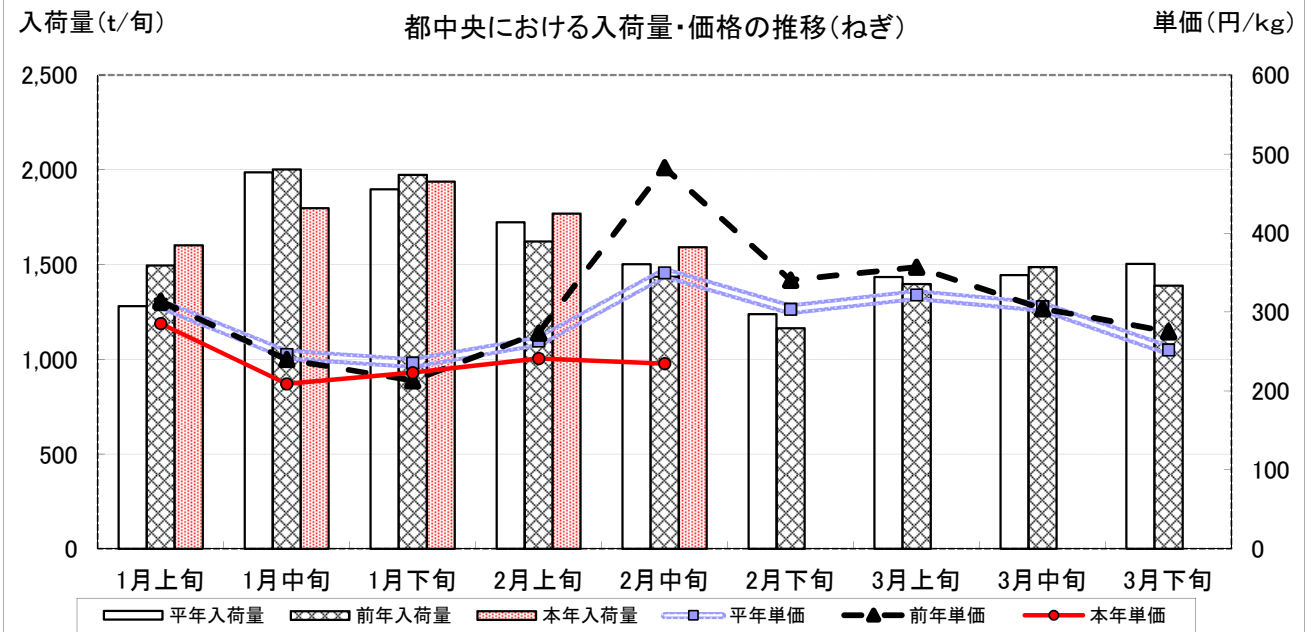


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。  
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと



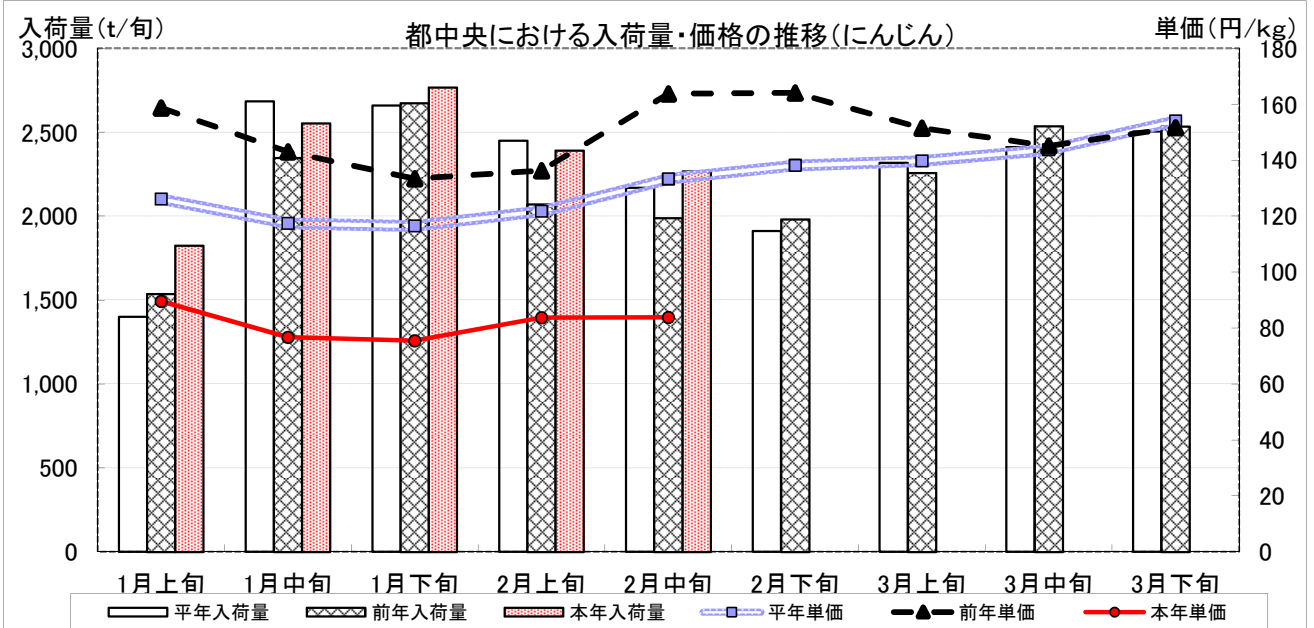
## ねぎ

入荷予測	4,350t(前年比101.8%、平年比99.2%)
価格予測	230円(前年比73.7%、平年比78.5%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;保合、下旬;保合
主産地の概況	埼玉県;生育は順調。出荷量は前年及び平年並みの見込み。
	千葉県;豊作傾向で、ほ場残量は平年より多い。一部で病害が発生しているが、出荷量に大きな影響はない見込み。3月の出荷量は少なかった前年を上回り、平年をやや上回る見込み。



## にんじん

入荷予測	7,500t(前年比102.4%、平年比103.7%)
価格予測	110円(前年比73.8%、平年比75.3%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	千葉県;M、L中心の出荷となっている。3月の出荷量は降雪の影響で少なかった前年をかなり上回り、平年もやや上回る見込み。
	徳島県;生育は順調。出荷量は多かった前年をかなり下回るものの、平年をかなり上回る見込み。

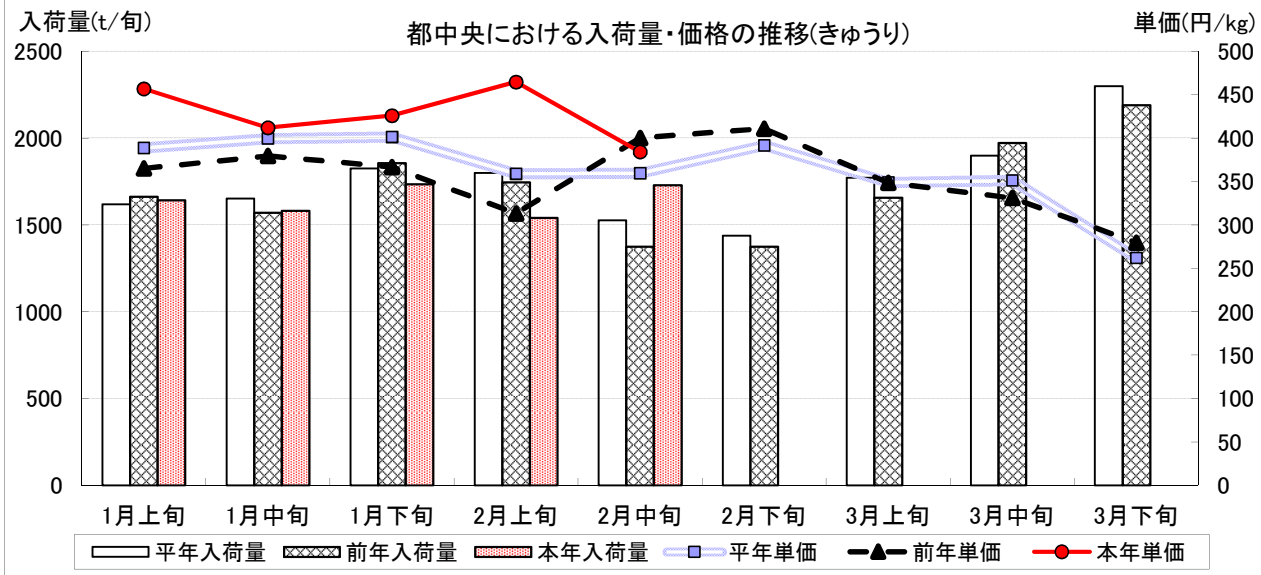


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

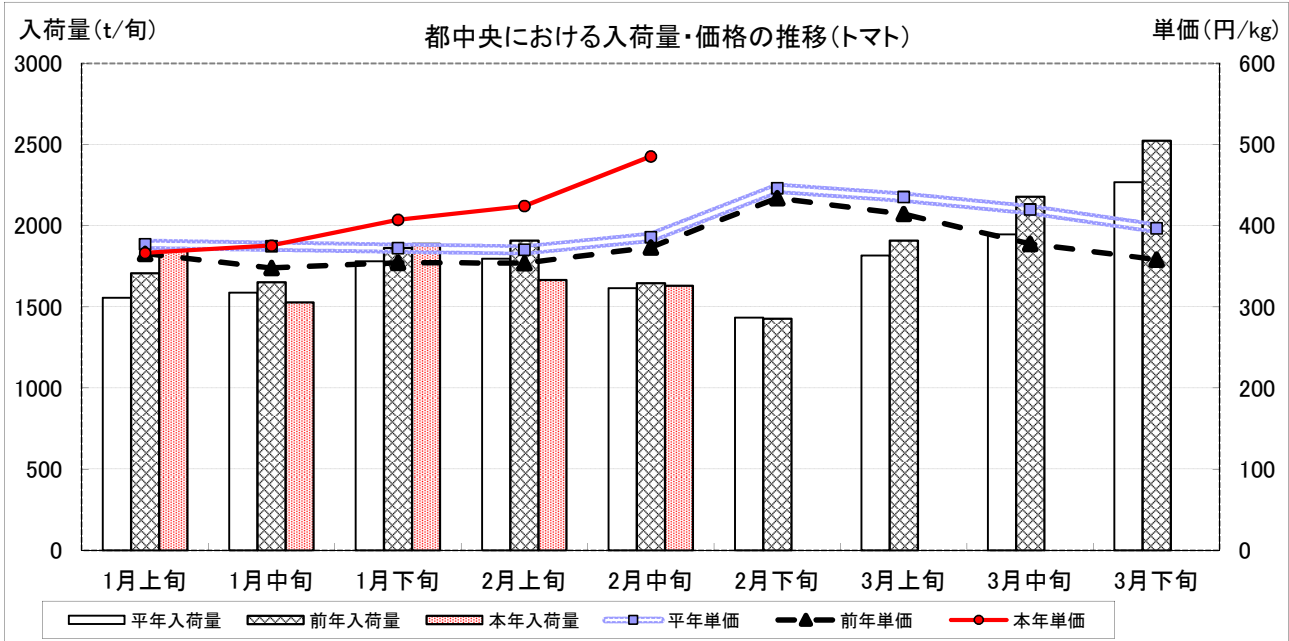
## きゅうり

入荷予測	5,750t(前年比98.8%、平年比96.3%)
価格予測	320円(前年比100.9%、平年比101.3%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	群馬県;一部ほ場で乾燥による生育の遅延が見られたものの、回復し、生育は概ね順調。出荷量は、前年2月の大雪によるハウス倒壊からの再建遅延の影響により、少なかった前年並で、平年を下回る見込み。
	千葉県;年内は日照不足や寒さの影響で樹勢が弱くなっていたが、年明け以降は回復し生育は順調。3月の出荷量は多かった前年を下回り、平年並の見込み。



## トマト

入荷予測	6,700t(前年比101.3%、平年比111.1%)
価格予測	380円(前年比99.7%、平年比91.3%)
市況予測※	上旬;弱保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	熊本県;生育は順調。3月の出荷量は多かった前年並で平年を上回る見込み。
	栃木県;生育は順調。3月の出荷量は前年及び平年並みの見込み。
	愛知県;生育は順調。3月の出荷量は前年及び平年並みの見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。  
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

## II 花き情報

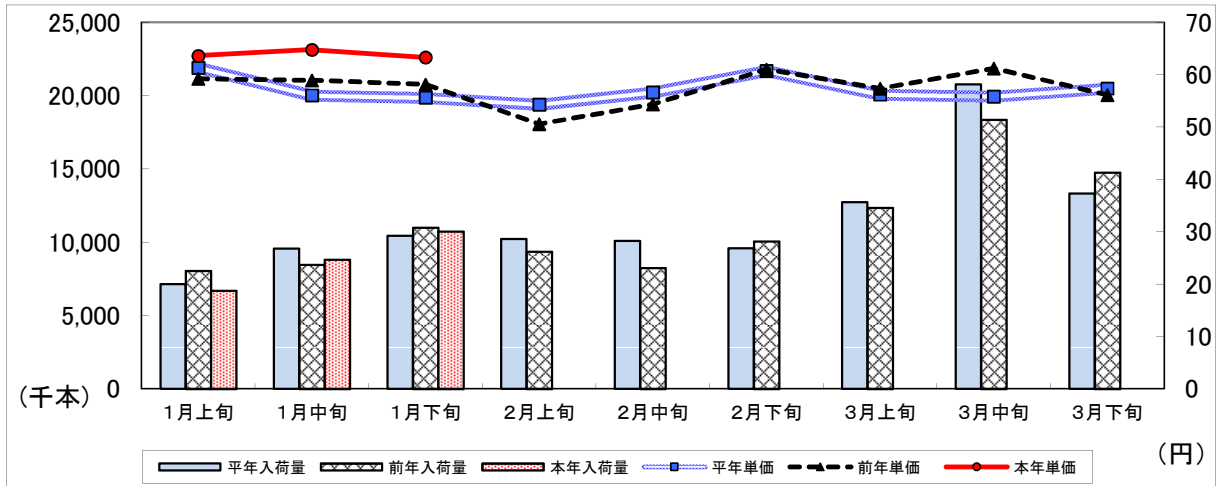
### 1 2月の経過（切花）

気温の低下により入荷量が少ない中、葬儀向けを中心とした業務需要や、一部洋花でのバレンタイン需要への引き合いの高まりから相場は堅調に推移した。

#### (1) 販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

項目	経過
入荷量	入荷量は、上旬は低温の影響で少なかったが、中旬は寒さが緩んだことで増加した。
相場	葬儀を中心とした業務需要が好調であったほか、バレンタイン需要で洋花への引き合いも強まり、単価は堅調に推移した。
品目等	ストックは入荷量が少ない上、葬儀需要の高まりから引き合いも強く、堅調な取引となった。また、バレンタインに向けては赤系のバラを中心に洋花の一部で引き合いが強まった。

#### (2) 入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



#### (3) 品目別経過

品目	経過	
ストック	大田花き	主力産地である千葉産の入荷量については、神戸のSPは昨年並みであったが、西岬のSTは生育遅れが顕著で少なく、相場は堅調に推移した。
	世田谷花き	主に千葉産の入荷。昨年の台風被害の影響もあり、入荷量は少なく高値安定となった。
バラ	大田花き	入荷量が少ない中、フラワーバレンタイン需要により、赤、ダークピンク系への引き合いが強まった。中旬からはブライダル需要も徐々に動き始め堅調な相場で推移した。
	フラワーポート	入荷量は、国産は大幅に減少し、輸入も為替の影響から少なく高値安定となった。

### 2 3月の見通し

品目	見通し	
ストック	大田花き	千葉産は生育が遅れていた分の開花が進み、彼岸向けの和歌山産の露地ストックも生育順調なため。入荷量は増加する。彼岸以降も千葉産中心に潤沢な入荷となる見込み。
	世田谷花き	主力の千葉産で台風被害で植え直した分の出荷が始まり、潤沢な入荷となる。
バラ	大田花き	ブライダルや卒業式、離退任などからの引き合いが強まる一方で、入荷量は国産が大幅に増える見込みがなく、品薄が予想される。

### Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

#### 1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	H27.1月				累計 (H26.4~H27.1月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	22,775	191	98	99	252,942	175
だいこん	2,913	81	97	105	32,078	74
にんじん	1,756	75	129	53	17,402	105
はくさい	2,836	44	100	68	20,229	57
キャベツ	3,633	105	102	82	44,328	80
ねぎ	1,040	223	94	101	9,708	239
トマト	798	401	98	105	13,622	312
きゅうり	703	426	90	116	10,943	295
ばれいしょ	1,692	100	104	95	14,752	109
たまねぎ	1,513	96	100	67	18,156	108
レタス	851	306	93	117	12,339	178
果実	5,641	335	90	113	64,459	287
みかん	2,237	212	78	123	13,857	189
かき類	96	316	96	99	4,167	225
グレープフルーツ	93	228	69	130	1,995	162
なし類	9	246	122	123	5,822	277
ぶどう類	12	443	88	138	2,058	643
いちご類	483	1,297	97	103	1,985	1,134
すいか類	3	177	93	59	7,196	158
メロン類	30	638	103	105	3,446	366
バナナ	395	172	84	123	5,049	163
りんご	870	253	120	91	6,815	274
その他	281	281	98	131	2,721	197
青果物合計	28,697	220	97	103	320,122	198

#### 2. 花き

単位：千本(鉢)、円/本(鉢)、%

品目	H27.1月				累計 (H26.4~H27.1月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	1,988	59	95	111	28,144	54
きく	656	72	92	133	9,899	57
バラ	84	75	97	104	1,081	65
カーネーション	206	49	110	108	3,450	45
枝物	61	95	91	128	1,184	87
鉢物	67	125	108	87	1,301	118
その他	2	108	100	122	43	157
花き合計	2,118	62	96	108	30,672	58

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。  
 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

# や っ ら ち ゃ ば 閑 話

## 「食べることは作業？」

以前見た広告に、「スマートフォンの情報誌で、食事の時間も無駄にしないで情報をチェック」という内容がありました。何かに夢中になっている時や、時間に追われている時、食事の時間も惜しくなることがあります。食べる時間は「無駄」な時間なのでしょうか？

「飽食の時代」と言われて久しい現代では、「食べる」という事が軽んじられている…そんな感じがして、寂しい気がします。

家庭での調理について、現代の多忙な生活に合わせた商品が次々と生まれています。ボイルするだけ、レンジでチンするだけのレトルト食品や冷凍食品（調理ではない？）のバリエーションは非常に多彩になり、「ピーマンを入れて炒めるだけでチンジャオロースができるセット」など、簡単でありながら手作り感を出すことができる商品も登場しています。

先日聞いた講演会では、「主婦の調理は『作業』となっていて、愛がない。一方で、著名な経営者には料理を趣味とする人が多い。健康に気を使い、客をもてなすのが好きなので、本当に良い物を食べさせたいと思って手作りする」という話がありました。

もちろん、それぞれの「家庭の味」は愛に満ち溢れていることと思うのですが、毎日毎日献立を考えて、調理し、家族に食べさせるという大変な仕事に疲れてしまうこともあると思います。また、夫婦共働きで、限られた時間で家事をこなすため、調理に時間を割けない人も多いと思います。

それでも、「調理すること」「食べること」を、もっと多くの人を楽しめるようになれば、潤いのある生活が広がっていくのではないか・・・

そんなことを考えながらも、日々の業務に追われて昼食をかきこむ今日この頃です。

(パソコンメガネ)



# V 首都圏掲示板



## 千葉の若手が新鮮な野菜をアピールしました！

2月6日に開催した「千葉県野菜春の陣」では、「若さで挑む」をテーマに掲げ、知事とともに県内産地から集まった若手の生産者とJA職員が自慢の野菜を売り込みました。

大根のコスチュームに身を包んだJA職員の軽妙な司会で始まり、「新しい栽培方法に挑戦していく」「味とともに、安全安心を届けたい」「おいしい野菜をたくさん食べて冬を乗り切ってほしい」と流通関係者へのメッセージが伝えられました。

若手の堂々とした姿と素直な言葉でのPRに、会場からは大きな拍手が起こり、今後の千葉県農業に期待が寄せられていると感じました。



右から、JAちばみどり青年部大越さん、JA長生青年部石和田さん、JA山武郡市野本さん



司会のJA山武郡市山口さん



## 全国の花産地が市場でPR ～FAJマルシェ開催～

2月13日(金)に東京都中央卸売市場大田市場で、「FAJマルシェ」(主催:(株)FAJ、協力:大田市場花き部仲卸協同組合)が開催されました。

当日は、本県の5団体を含む35の産地・生産団体が花き棟の仲卸通りに大集結。それぞれに取引関係のある仲卸の店頭立ち、買参人に、自慢の花の宣伝販売を行いました。

この日はバレンタインの前日ということもあり多くの買参人が来場しており、7時頃には用意した花が全て売り切れとなる産地も見られました。

産地・卸・仲卸が一体となって、販売促進に取り組むこの活動は、花き業界でも高い注目を集めています。

